

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	英語演習Ⅱ A
科目基礎情報					
科目番号	0012		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	電気工学科		対象学年	3	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	アメリカ口語教本<最新改訂版> 入門用 W.L.クラーク著 (研究社)				
担当教員	南 優次,服部 哲				
到達目標					
英会話に必要な、基本的な文法力と語彙力を養い、英語会話能力を高めることを目的とする。 (1) 基本的な文法項目や文構造を理解できる。 (2) 基本的な単語と熟語を発音し、意味を理解し、簡単な英会話ができる。 (3) 既習の語彙と文法を用いて、まとまりのある英文を作ることができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安	
評価項目1	基本的な文法項目や文構造を理解し、それらのルールに合わせて修飾語句、単語を応用した文を作ることができる。	基本的な文法項目や文構造を理解し、それらのルールに合わせて単語を入れ替えた文を作ることができる。	基本的な文法項目や文構造を理解し、それらを用いた最小限の文を作ることができる。	基本的な文法項目や文構造を理解し、それらを用いた最小限の文を作ることができない。	
評価項目2	1200語程度の基本的な単語、280語程度の熟語を発音し、書くことができる。	1050語程度の基本的な単語、245語程度の熟語を発音し、書くことができる。	900語程度の基本的な単語、210語程度の熟語を発音し、書くことができる。	900語程度の基本的な単語、210語程度の熟語を発音し、書くことができない。	
評価項目3	自分の伝えたいことを表現するために既習の語彙と文法、接続語を用いて、段落構成のあるまとまりのある英文を作ることができる。	自分の伝えたいことを表現するために、既習の語彙と文法に加えて、接続語を用いて英語で表現することができる。	自分の伝えたいことを表現するために既習の語彙と文法を用いて、英文を作ることができる。	自分の伝えたいことを表現するために既習の語彙と文法を用いて、英文を作ることができない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育目標 (G)					
教育方法等					
概要	第3学期開講 英語演習ⅡAは、英語の基本全般を理解するための講義となる。英語演習ⅡAでは、英語によるコミュニケーション能力の基礎である発音、文法、語彙について、講義と小テストを実施する。				
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ず英和辞典を携帯し、わからない語句はすぐに調べること(基本的に、テキストに出てくる単語はすべてわかっているという前提で授業を進める)。</li> <li>3年次でのTOEICIPの受験と英検(準2級)の取得を目指し、授業を進める。</li> </ul>				
注意点	中学校の英語学習では、説明されていない英語のルールについて学びます。これまでわからなかったこと、知らなかったことについて、新しい発見と喜びのある授業になることを期待しています。英語を含む全ての語学の上達は日々の積み重ねです。毎日少しづつでも、英語に触れる時間を作って一歩づつ上達して行きましょう。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス; はじめに	シラバスから学習の意義、授業の進め方、評価方法を理解する。	
		2週	Lesson One; How Do You Do?	1.Greetings, 2.Introduction, 3.Thanks, 4.Requestsの英語会話を理解できる。	
		3週	Lesson Two; May I Ask A Question?	動詞の1.現在形, 2.過去形, 3.Do(Does)疑問文, Who/How/ Which疑問文, 5.否定文, 6.否定疑問文が理解できる。	
		4週	Lesson Three; A Spoon and Some Ice Cream	1.Would you like, 2.Countable, Uncountable noun, singular, plural, 3.some, any, one, ones, 4.preferを使った各英語会話表現が理解できる。	
		5週	Lesson One, Two, Threeの小テスト及び単語テスト	挨拶、自己紹介、お礼、依頼、動詞の時制、否定文、疑問文が、理解できる。	
		6週	Lesson Four; What Did You Do Today?	1.5W1H疑問文, 2.just, 3.go ~ ing, 4.by + vehicleを使った各英語会話表現が理解できる。	
		7週	Lesson Five; What's Your Name?	1.be動詞, 2.be動詞の否定, 3.特殊疑問文, 4.be動詞 + ing, 5.状態を表す動詞を使った各英語会話表現が理解できる。	
		8週	Lesson Six; A Look into the Future	1.Let's + 動詞の原形, 2.Shall we ~ ?, 3.Will you ~ ?, 4.be going to + 動詞の原形を使った各英語会話表現が理解できる。	
	4thQ	9週	Lesson Four, Five, Sixの小テスト及び単語テスト	進行形、勧誘、依頼の英会話表現が理解できる。	
		10週	Lesson Seven; How Have You Been?	現在完了形と 1.現在形, 2.過去形の違い, 現在完了形の疑問文, 現在完了進行形を使った各英語会話表現が理解できる。	
		11週	Lesson Eight; Going to the Movies	1.経験を表す現在完了, 2.can/could, may/might, should, 5. you(一般的用法)を使った英語会話表現が理解できる。	
		12週	Lesson Nine; I Wonder Who Invented Television	1.everを伴う疑問文, 2.直接・間接疑問文, 3.I wonder, 4.What's wrong with ~ ? 5.used to, 6.All I ~, 7.would rather, 8.find, 9.more, 10.wouldを使った各英語会話表現が理解できる。	

	13週	Lesson Seven、Eight、Nineの小テスト及び単語テスト	現在完了形、助動詞を使った英会話表現が理解できる。
	14週	Lesson Ten; I Wonder What He Bought	疑問詞を含む間接疑問、人に～してもらいたい、という時の英語会話表現が理解できる。
	15週	期末テスト	
	16週	試験返却・解答解説 まとめ	試験解説により、間違った箇所を理解し、学習事項のまとめを行う。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	60	20	0	0	0	20	100
基礎的能力	40	20	0	0	0	20	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0